

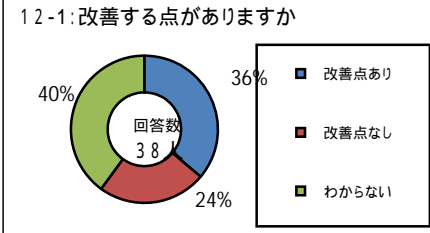
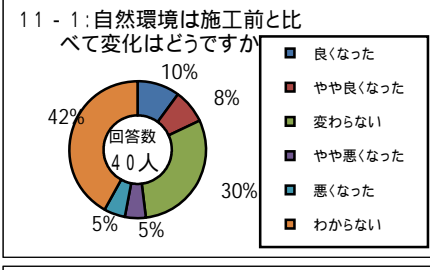
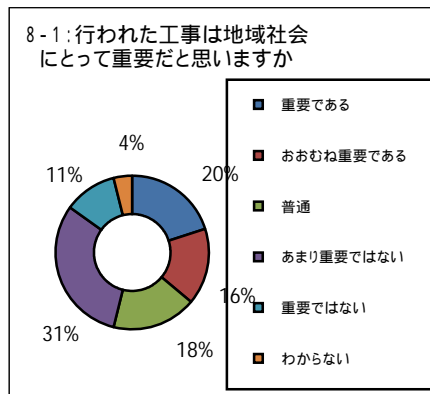
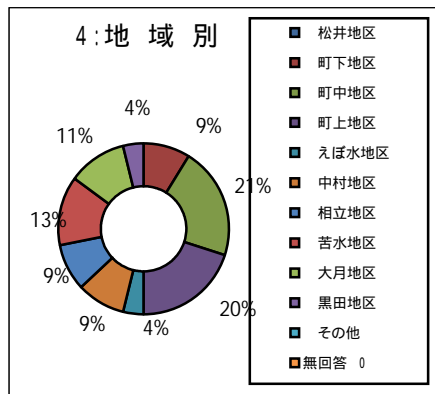
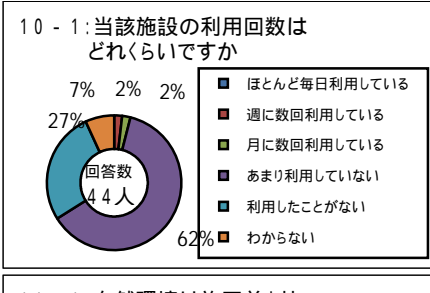
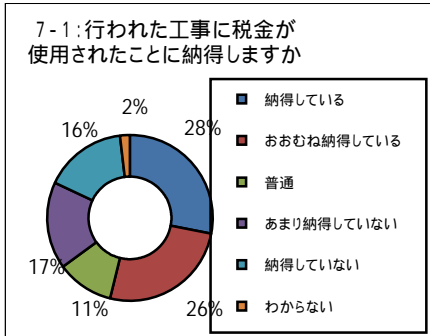
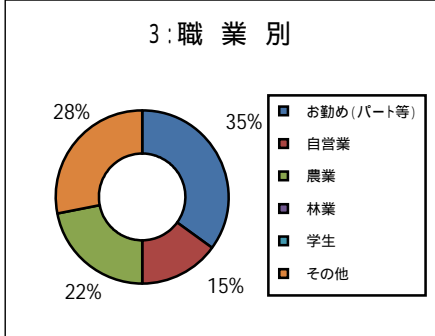
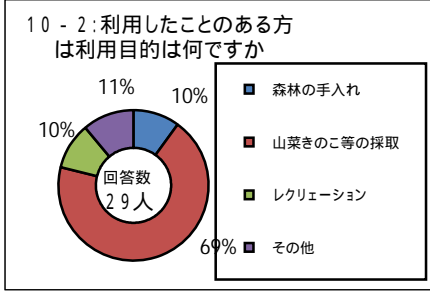
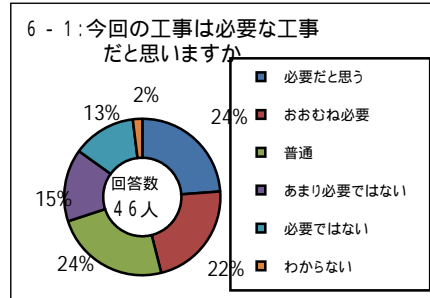
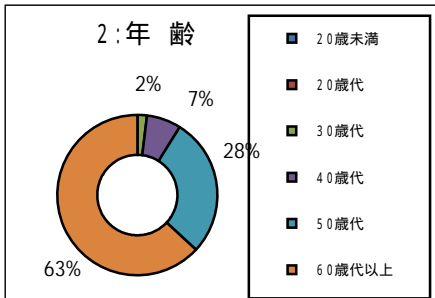
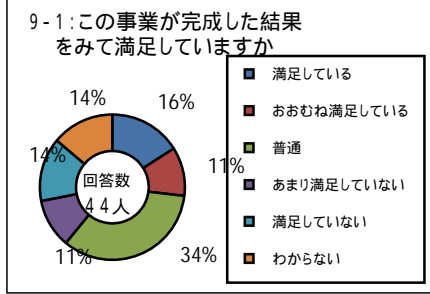
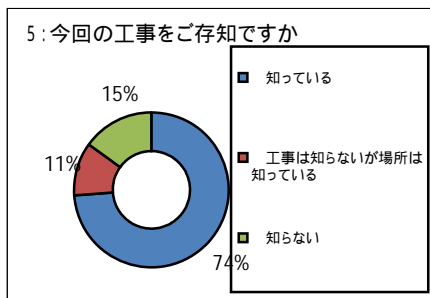
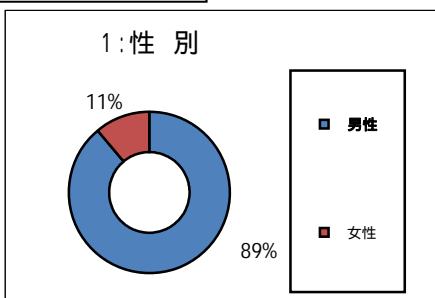
5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設	
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山	工 期 (年度)	当 初 実 績	S57 ~ H17 S57 ~ H16
当初事業費	1,330,700 千円		費 用 対 果 効 果	当初	-	
最終事業費	1,737,522 千円		評価時	1.46	完了後経過年数	5年
事業化の目的	当林道は、佐久地域環状林道構想で計画された千曲川右岸側の起点に位置し、森林整備の効率化や森林の持つ機能の促進を図るため、国道257号線と主要地方道下仁田白田線とを結ぶ連絡道として実施された。					
事業等経過	当初計画内容	林道開設 L = 17,697m W=4.0m				
	最終事業内容	林道開設 L = 19,590m W=4.0m				
	変更理由	全体計画の延長は、他事業で実施した起点側の既設区間の取り込みや、線形の見直しにより増加した。 事業費は、長年の資材や労務単価の上昇分や終点側の既設林道改築経費を増額した。				
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化						
当初時の費用対効果は算定していない。						
社会経済情勢の変化						
長期的な木材価格の低迷に伴う採算性の悪化や、林業従事者の高齢化及び後継者不足など林業に関わる環境が容易に改善の方向に向かない実態があるが、近年は環境問題に関連し森林の重要性が再認識されている。						
評 価 内 容						ランク
						部
						政策評価課
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)						
開設後の5ヶ年(H17年度～H21年度)では、計画130haに対し141haの森林整備を実施し、森林施業の効率化や促進が図られた。						A
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)						
林道の開設により、森林の伐採や地形の改変が行われ自然環境への影響はあったが、法面は緑化し保全されており、影響は最小限に留められている。 また、当林道の開設により既設林道と接続されたため、森林整備が促進され、森林の持つ公益的機能の維持・増進が図られている。						B
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)						
佐久市が、林道管理規則に基づき管理しているが、地域住民から維持管理の要望や意見もあることから、今後も必要に応じて適切な維持管理を行なっていく必要がある。						A
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)						
工事の必要性や納得度については、約5割の方から評価されている。						B
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)						
当事業としての改善措置の必要性はない。						A
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし)						
特になし。						-
部 意 見	事業の実施により森林整備が促進され、森林の公益的機能の増進が図られ、事業の目的を達成している。			政 策 評 価 課 意 見	森林整備が促進され、事業の目的を達成している。	
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>林道を核とし、作業道等も併せた森林路網のネットワーク化を図り、森林の持つ公益的機能が持続的に発揮できるよう、間伐等の森林整備を促進すると共に、間伐材の有効利用を図り地域の活性化を図る。</li> <li>事業が長期に渡るため、社会経済情勢の変化、地域のニーズ変化等に対応した見直しを行い、地域住民の合意を得ながら事業の推進を図る。</li> </ul>						

5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山		

アンケートの方法及び対象

アンケートは、当林道起点側の受益者居住地区である、佐久市内山地区の区長会を通じ各区長へ配布し、112戸のうち46戸、41.1%の回答があった。  
 内訳:松井地区(19戸),町下地区(18戸),町中地区(18戸),町上地区(14戸),えぼ水地区(6戸),中村地区(6戸),相立地区(8戸),苦水地区(12戸),大月地区(7戸),黒田地区(4戸) 合計112戸  
 なお、終点側については国有林であり、住民が居住する田口地区は終点から約4km下方で地区住民との関わりが少ないため、調査対象外とした。

アンケート結果



5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山		

問6-1: 行われた工事は、あなたにとって必要な工事だと思いますか。質問の箇所を知らない方も工事の目的から判断して教えてください。

問6-2: さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

46人回答

問6-1で と回答した方(11人)の理由(記載8人・無記載3人)

- ・森林整備事業に大変便利であり、各種事業効果がある。
- ・大きな台風が来ると床下浸水になるので、是非工事をしてもらいたい。
- ・森林の手入を適期に行うためには林道整備が必要、森林を整備して初めて森林の持つ多面的機能が保たれる。
- ・内山地区はR254の中村橋が災害で決壊すれば迂回路は相駒線しかなく、相立から上は群馬県から市内に向かうしかない。
- ・森林整備に必要。
- ・林道の進展。
- ・その道を利用する人が有る限り、住民全体に利益を及ぼす。
- ・時々利用するので良かったと思うので。

問6-1で と回答した方(10人)の理由(記載9人・無記載1人)

- ・自然保護活用、有効利用のため。
- ・使うことがない。
- ・森林整備の上では必要だと思う。
- ・山の整備がなされなければ災害の防止、バイオマス活用に結びつかないため整備をするための林道は必要である。
- ・森林整備をしてほしい。
- ・これからの森林整備は必要だと思う。
- ・山があるため山菜採りなどで通る。
- ・森林整備には必要であるが・・・
- ・林道の活性化。国道254非常時のバイパス。

問6-1で と回答した方(11人)の理由(記載4人・無記載7人)

- ・使用したいが苦水からでないと行けないので、黒田から行けるようにしてもらいたい。
- ・森林整備のために利用されているとは思えない。整備の推進が必要。保安林としての活用はわからないが・・・
- ・山菜採り以外には利用しない。
- ・多少なりとも活性化が図られる。

問6-1で と回答した方(7人)の理由(記載5人・無記載2人)

- ・工期があまりにも長すぎるので、いつ始まっていつ完了したのか知らない。
- ・私にとっては必要ないが、必要としている人もいると思う。広報をして山への出入りを多く出来るようにしてはどうでしょう。
- ・利用した事がない。
- ・使わない。
- ・林道が開通しても利用することがないので、一度通って見たいと思います。

問6-1で と回答した方(6人)の理由(記載5人・無記載1人)

- ・目的には賛成出来るが道幅等、問題が多い。
- ・普段全く利用していない場所であり通行している車等も見かけません。今後も変わらない状況だと思いますので。
- ・利用しない。
- ・利用する機会がない。
- ・アンケートに答えるために林道東山線に車で行きました。標識もなく道路状況が悪く車での通行は困難を伴う場所でした。退却することも容易ではなく二度と行きたくないところです。アンケート用紙に、このような事を書いてもらいたかった。

問6-1で と回答した方(1人)の理由(記載0人・無記載1人)

問6-1・6-2無回答(0人)

5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山		

問7-1: 行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか。質問の箇所を知らない方も目的から判断してお答えください。

問7-2: さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

46人回答  
 問7-1で と回答した方(13人)の理由 ( 記載 7人・無記載 6人 )

- ・森林整備に対する関心が高まる事で、大切な税金の使い方の良いと思います。
- ・業者に対して当然。
- ・森林の持つ多面的機能の恩恵を受けるのは、地域住民のみならず国民全体である。その整備を行うに林道は必要であり税金が使われるのも当然である。
- ・県の補助と私達の税金。
- ・税金以外に出どころが無い。
- ・公益事業なので当然だと思う。
- ・このような山道は、税金が使われないと整備出来ないと思うため。

問7-1で と回答した方(12人)の理由 ( 記載 5人・無記載 7人 )

- ・各自治体や個人まかせでは、災害や自然破壊に繋がり易い。
- ・今後の森林整備に活用されるなら。
- ・公金でなければ整備は進まない。
- ・市町村、単位では出来ないと思う。
- ・林道の活性化。

問7-1で と回答した方(5人)の理由 ( 記載 1人・無記載 4人 )

- ・もっと使い道があると思う。

問7-1で と回答した方(8人)の理由 ( 記載 5人・無記載 3人 )

- ・造ってしまったものは、使えるようにする。
- ・CO<sub>2</sub>削減に災害防止に森林整備が進められていない。ただし、森林税モデル地区として正安寺、常和地域の整備されたことに感謝しております。
- ・一般の人々には利用されていない。一部の人だけ利用していると思う。
- ・生活道路の整備をしてほしい。
- ・大金を投じても利益がなければ、税金の無駄使いになってしまうと思います。よく分かりませんが、現在の山林では採算が取れないように思います。

問7-1で と回答した方(7人)の理由 ( 記載 7人・無記載 0人 )

- ・必要のない林道、1日に何人通行しているか?
- ・事前の説明が足りな過ぎる。
- ・多額の税金を使うのであれば、もっと身近な普段利用している道路の修復をして欲しいと思います。
- ・税金の無駄。
- ・必要でない工事だったので。
- ・道路がある事も知らなかった。
- ・工事目的が達成したのか検証してもらいたい。現状は目的を達成していないと思われるが、今後、達成する見通しがあるのか検証してもらいたい。

問7-1で と回答した方(1人)の理由 ( 記載 0人・無記載 1人 )

問7-1・7-2無回答 ( 0人 )

5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山		

問8-1:行われた工事は、地域社会にとって重要だと思いますか。

問8-2:さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

45人回答

問8-1で と回答した方(9人)の理由(記載7人・無記載2人)

- ・予算の関係もあろうかと思いますが、工期が長期に渡るので短期間にしゅん工出来る必要がある。
- ・地域住民でも山林に入る機会が減少している。ましてや道がないと山林にも入らない。地域社会の住みよい安心して暮らせる(土砂くずれの防止、渇水期の水供給等)社会形成には必要である。
- ・山林の手入れ。
- ・山から出る水だから良くするのは当然だと思う。
- ・環境保全。
- ・森林の手入れ及び山火災の場合、林道が必要である。
- ・林道整備は必要である。

問8-1で と回答した方(7人)の理由(記載2人・無記載5人)

- ・その意義を理解し、これからさらに活用、発展に結び付けていかなければならない。
- ・森林整備は必要だが、場所の選定が正しいかどうか分からない。

問8-1で と回答した方(8人)の理由(記載3人・無記載5人)

- ・迂回路として使えない。
- ・重要かというそう思えない。もっと日常使う重要な所を工事するほうが・・・と思うから。
- ・林道の将来をどうするのかによって重要度が変わるので、今のところ林道行政が見えない。

問8-1で と回答した方(14人)の理由(記載9人・無記載5人)

- ・森林に対しての理念がない。
- ・通行してみると余り使用した形跡がないと思う。
- ・一部業界のために税金が投じられたと思う。
- ・使っていないので必要ない。
- ・区内でのメリットが薄い。
- ・費用の割には効果が少なく税金の無駄使い。
- ・利用する事がない。
- ・利用出来る道路を整備してください。
- ・重要性はないが、森林整備には必要性はあると思う。

問8-1で と回答した方(5人)の理由(記載4人・無記載1人)

- ・利用価値がない。
- ・一部の人が利用するだけなので。
- ・知らない人が多いと思う。
- ・工事目的が具体的に欠ける。森林資源を有効活用して住民の雇用拡大につなげてもらいたい。

問8-1で と回答した方(2人)の理由(記載1人・無記載1人)

- ・森林整備目的で活用されなければ林道を開けた意味がない。また、今後の林道の管理(保守)を実施しなければ無駄。

問8-1・8-2無回答(1人)



5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山		

問9 - 1 : この事業が完成した結果をみて、満足していますか。  
 問9 - 2 : さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

44人回答

問9 - 1で と回答した方( 7人)の理由 ( 記載 5人 ・無記載 2人 )

- ・森林整備が行いやすい。森林に親しみやすくなった。
- ・林道の機能が発揮出来ている通常林道の場合行き詰めであるが東山線の場合、貫通しているので満足している。
- ・林道整備され、積極的に山の手入れや区有林の手入れが出来るようになり、財産価値等も向上した。
- ・安心して暮らせる。
- ・実際に見ておりませんが、これから整備のためにも欠かせない工事です。(へんぴな地域程、見捨てられる現状なので)

問9 - 1で 回答した方( 5人)の理由 ( 記載 0人 ・無記載 5人 )

問9 - 1で と回答した方( 15人)の理由 ( 記載 4人 ・無記載 11人 )

- ・この道を今後どのようにしたら、村の財産になるのか将来ビジョンが必要。
- ・判断できない。
- ・今後の維持が大事である。
- ・長年かけて出来た道が通行止があり満足とは言えない。

問9 - 1で と回答した方( 5人)の理由 ( 記載 3人 ・無記載 2人 )

- ・黒田から近いにもかかわらず遠廻りしなくてはならないから。
- ・あまり利用されていないと思う。
- ・この季節、通行者が一人も見られない。

問9 - 1で と回答した方( 6人)の理由 ( 記載 4人 ・無記載 2人 )

- ・道を作るの前に手入れをするべきであった。
- ・税金は、必要とされている所に使ってもらいたい。
- ・利用目的が不明確。
- ・森林資源が住民のために有効活用されていない。今後有効活用されるように対応してもらいたい。

問9 - 1で と回答した方( 6人)の理由 ( 記載 1人 ・無記載 5人 )

- ・利用することがないため。

問9 - 1・9 - 2無回答 ( 2人 )

5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山		

問11-1: 事業の実施により大気汚染や水環境、植物や動物、景観などの自然環境の状況は、施工前と比べてどう変化しましたか。

問11-2: さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

40人回答

問11-1で と回答した方(4人)の理由 (記載 3人・無記載 1人)

- ・森林整備事業が進んでいる。
- ・森林汚染で景観が悪い。
- ・開通式(4、5年前)に行った時、景色(妙義荒船)がとても良かった。

問11-1で と回答した方(3人)の理由 (記載 0人・無記載 3人)

問11-1で と回答した方(12人)の理由 (記載 1人・無記載 11人)

- ・1回だけ通ったが(4年くらい前)大きな石がゴロゴロで途中で引き返した。

問11-1で と回答した方(2人)の理由 (記載 2人・無記載 0人)

- ・他人の意見。
- ・ゴミの山が目につくようになった。

問11-1で と回答した方(2人)の理由 (記載 2人・無記載 0人)

- ・動物(鹿)がR254に出てきて跳ねられているし、田畑に入り困っている。
- ・山菜採りに利用した時のゴミがある事、また植物(ツツジ)の掘った跡がある。

問11-1で と回答した方(17人)の理由 (記載 6人・無記載 11人)

- ・わからないが、悪くなったとは思わない。
- ・生活に必要なでない場所。
- ・人目につかないゴミ捨て場になる。
- ・以前の状況がわからず、ただ環境は変わったと思う。
- ・それほど利用するわけでないので、その変化まではわからないので。
- ・このような質問でしたら工事は不要でしょう。

問11-1・11-2無回答 (6人)

問12-1: 行われた工事(完成した施設)について、改善した方がよいと思う点がありますか。

問12-2: 改善点ありと回答されたかたは、さしつかえなければ、その内容をお聞かせください。

38人回答

問12-1で と回答した方(14人)の理由 (記載 12人・無記載 2人)

- ・道を利用して森林整備を早期に事業化出来れば良いと思う。
- ・結構、道が荒れている感じられる。雑木等が道にかかっていると思う。
- ・館ヶ沢から東山林道に繋がる構想があったと思うが、その後の経緯は?
- ・利用率を向上させるための施設が必要と考えます。
- 例えば1.広報活動2.林道を利用した事業(ウォーキングetc)3.レクリエーション施設の設置。
- ・長年に渡って工事をしてきたことが今明かされる。地域にH17開通後の利用を5年の経過でなく、1年毎とか問うべきだったのではと思います。
- ・1ヶ所が崩れて道中が狭くなっている。
- ・整備不足。
- ・尾根を通過している箇所が多く、木材の運搬(搬出)には不便ではないかと思う。
- ・法面の崩壊、道路が悪すぎる。
- ・川の周りを、コンクリートで固めない方が良い。
- ・部分的に木製の抗で道路との境が出来ているが、何年か先には朽ちてしまう。
- ・住民のために森林資源を有効活用(雇用拡大)してもらいたい。

問12-1で と回答した方(9人)の理由 (記載 0人・無記載 9人)

問12-1で と回答した方(15人)の理由 (記載 1人・無記載 14人)

- ・林道東山線平面図を見て相当難工事だったと想像しております。今後の道路整備、維持管理が大変かと思えます。観光面、一般の車の交通量も多くなって迂回路として活用するようになって欲しいと思います。

問12-1・12-2無回答 (8人)

5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山		

### 問13 アンケート箇所に対してその他の御意見・御要望等ございましたらお聞かせください。

10人回答

- ・林道の利用区域の標識があった方が良い。私有林か市有林か国有林なのかわかれば標識など設置がほしい。
- ・ほとんど通る人のない林道だと思うが、今利用出来るかわからないので東山に入れたい。多くの人がきのこ、山菜などで利用出来るようにしてほしい。(林道の仕事を国が出すことを1番に考え)
- ・林道等が整備されて森林の手入れが可能となります。この基盤整備が出来ないと森林も荒れてしまいます。安心して暮らせるためにも積極的な整備をお願いします。
- ・林道東山線を知らない区民が多いと思います。回覧等で知らせたいかがでしょうか？
- ・必要であった林道工事であったのか？いらぬ林道ではなかったか？
- ・投資額に対して利用が少ない。その後のメンテ、大雨、強風、台風による補修が必要。
- ・実施前に利用の調査をして又、近くの区民の民意を尊重すべき。
- ・林道とは言えども完成した以上は管理を徹底してもらいたい。
- ・この区域の森林整備事業の役割が、どの程度のものかわかりません。そのための林道工事という事は、林務課の職員自身が通るための道路を整えたという事だと見受けられます。
- ・道路が出来た事で山の中にゴミが捨てられている所があり、片付けはどうするのか？また整備は？(釜が沢分岐あたりの2ヶ所にゴミが捨ててありました。6/22通行時)

### 問14：この箇所に限らず、公共事業について御意見等ございましたらお聞かせください。

23人回答

- ・公共事業を出来るだけ予算獲得に努め、公共事業を増やしてほしい。地元の要望に速やかに対応してほしい。
- ・20～30年を考えた計画がなされて、住民とのコンセンサスがとれることが必要。
- ・森林は、人間が生きて行く上でなくてはならない財産であるため適切な手入れが不可欠である。目的がはっきりしていない建物等を造るより森林整備が進むよう予算の拡大をお願いします。
- ・これからは、無駄な橋、道路はお金がかかるので造ってもらいたくない。費用対効果を良く考えて欲しい。従来と同じサービスは無理と考えています。
- ・公的機関、議会、業界等大きな力を有する人々の要望より住民の声を聞き取る事が重要と考えます。
- ・無駄な公共事業はいらぬが必要な所はやるべきである。
- ・出来れば関係者、行政担当者と一緒に懇談会等にて広く意見を出し合えば最良と思われれます。
- ・目的は林道だが、散策、癒し、観光(森林ツアー)面に活用出来るとか、多目的であれば投資目的は少しわかります。
- ・内山地区は、かなり開発が遅れている。もっと人が来る、人を呼べる環境にすべし。特に高齢者に願すべし。
- ・大型事業の場合は20～30年先をみて始めてもらいたい。造った頃には、いらぬようでは困るので。
- ・山林に関わる公共事業は、国土全域のためにも予算付をして少しずつでも推進してもらいたい。山の大切さを知らしめてほしい。
- ・70歳以上になり余り利用しなくて申し訳ありません。
- ・公共事業は必要だと思います。
- ・どんなに意見を言っても届かないのが現状です。
- ・普通に生活している所に税金を使ってください。
- ・必要性の検討が足りない。
- ・国道254号線道路の悪い所が多く見受けるので整備してください。
- ・出来る限り地元の敬意を尊重してほしい。
- ・必要でない道路よりも、部落の中を走っている(大月地区)のような道路をバイパスを通してほしい。トラック街道と言われている今では騒音に悩まされている。一日も早いバイパスをお願いしたいと思う。
- ・近年のように景気の良くない時に道路とは言わず、公共事業は必要であると思う。また河川の石、砂利を少なくすることにより環境にも良い事をしてほしいです。
- ・内山(中村より上)に、子供の公園がない老人に対してはゲートボール場、他があるが今後活性化の為に子供達の交流も大切である。
- ・公共事業は大切だと思いますが、やる時期がなぜこんな時という場面もあるように思えます。予算の関係もあろうかと思いますが、何が優先的にやらなければいけないのかを考えて取組んでほしいと思います。
- ・成熟した社会、発展途上国との競争、また人口減少等により税収は今後減少傾向になり公共事業も見直しが必要でしょう。食糧自給率の向上、あまり使われていない森林資源の活用に税金を投入して農林業を活性化させたいものです。



5区分	森林	25の施策分野	林道の整備	事業名	県営林道開設
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	ひがしやま 東山		

施工前写真

無し

完成時写真



施工後(現況)写真



施工後(現況)写真



施工後(現況)写真

